

# 教育本部スノーボード行事各種案内

## 1 スノーボード級別テスト

スノーボード級別テストはSAJ規約・規定に基づいた内容で実施します。開催日は午前が事前講習、午後は実技検定を実施します。2級までは原則として講習内検定とします。1級を受検するには1単位以上の事前講習受講が必要です。

## 2 スノーボードハイパー講習会

この行事は、SAJスノーボード級別テストに合格した上級者が、よりレベルアップできる内容とした講習会です。この行事の講師はSAJスノーボードデモンストレーターまたは、それに同等な指導者が講師となります。五竜I行事ではスノーボード指導者研修会が併催となります。

## 3 スノーボードプライズテスト

このテストはSAKが主催し、公認する技能テストです。受検するにはその年度の4月1日現在15才以上でSAJスノーボード1級以上の資格所持が必要で、更に所定の事前講習の修了が必要です。本年度は、事前講習および検定を車山皿行事にて実施します。

## 4 スノーボード指導者養成講習会・公認スノーボード準指導員・認定スノーボード指導員検定会

公認スノーボード準指導員および認定スノーボード指導員検定を受検するには、スノーボード指導者養成講習会を受講し、所定の単位を修了することが必要です。また、受検するには受検年度の4月1日現在で、公認スノーボード準指導員は、20才以上でSAJスノーボード1級の資格所持が必要です。認定スノーボード指導員については、18才以上でSAJスノーボード2級以上の資格所持が必要です。なお、SAKでSAJ会員登録している場合は、原則として、他道府県連主管の公認スノーボード準指導員検定および認定スノーボード指導員検定を受検することはできません。

## 5 スノーボード指導者研修会・スノーボード検定員クリニック

スノーボード指導者は2年に1回以上の研修会出席が義務付けられています。SAK登録以外の指導者は参加費が異なります。スノーボード検定員クリニックは、級別テストにおけるジャッジの目合わせをします。SAKが許可するスノーボード級別テストの検定員は、この行事への参加が必須となります。

## 6 スノーボード技術選手権大会・スノーボード技術強化合宿

スノーボード技術選手権大会の出場資格は、SAJスノーボード1級、公認スノーボード準指導員、公認スノーボード指導員いずれかの資格が必要となります。(但し、オープンクラスを除く)上位入賞者は、第11回全日本スノーボード技術選手権へ推薦します。技術強化合宿は、大会出場に必要な滑走技術の習得・トレーニングを目的とした行事です。本年度は尾瀬戸倉と丸沼高原で開催します。全国大会出場者は第2回目の出席を**必須**とします。

## 7 傷害保険の加入について

各行事へ参加する場合は、事前に傷害保険に加入してください。万一、現地で負傷した場合の応急処置は行いますが、それ以外の処置は参加者で行なってください。

## 8 ハンディキャップの対応について

聾啞の方の対応は、筆談になります。手話希望の場合は、受講者で事前に手配してください。その他の対応については、行事申込み前にご連絡ください。

## 9 行事参加にあたって

地球温暖化防止のため、煙草の分煙化・ポイ捨て防止、公共交通機関の利用・車の相乗りをお願いします。